

【記入例】

別記様式第1号の7（第33条の18関係）

工事整備対象設備等着工届出書

①令和〇〇年 1月 1日							
②印西地区消防組合消防長 殿							
届出者							
住所 〇〇県〇〇市〇〇1-1							
氏名 株式会社〇〇防災 印西 太郎							
工事の場所		④〇〇市〇〇1-2					
工事を行う防火対象物の名称		⑤ショッピングモール印西（2階 〇〇ストア）					
工事整備対象設備等の種類		⑥自動火災報知設備					
工等工事整備対象施設工事者	住所	⑦〇〇県〇〇市〇〇1-3 電話047（〇〇〇）〇〇〇〇					
	氏名 〔法人の場合は名称及び代表者氏名〕	⑦株式会社〇〇 支社長 白井 一郎					
消防設備士	⑧免状の分類及び指定区分	種類等	交知	付事	交付年月日	講習受講状況	
		甲・種4類 乙		千葉県 都道府県	令和〇年〇月〇日 第00001号	千葉県 都道府県	令和〇年〇〇月
⑨	工事の種別	1 新設 5 改造	② 増設 6 その他	3 移設	4 取替え		
着工予定日		⑩令和〇年1月11日		完成予定日	⑩令和〇年2月1日		
受付欄*				経過欄*			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 工事の種別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

【記入要領】

①	提出日又は郵送日を記入してください。
②	あて先欄は、「印西地区消防組合消防長」と記入してください。
③	届出者（工事を行う甲種消防設備士）の住所氏名を記入してください。
④	防火対象物の住所を記入してください。
⑤	防火対象物の名称を記入してください。 同一敷地内に複数の防火対象物がある場合は、建物ごとの名称を記入してください。 また、テナント工事の場合は、建物名称の後に「（階数とテナント名）」を記入してください。
⑥	消防法施行令第36条の2第1項に規定する工事を行う消防用設備を記入してください。
⑦	工事施工者の住所、連絡先、氏名（法人の場合は名称及び代表者名）を記入してください。
⑧	消防設備士の免状の種類、交付状況、再講習の状況を記入してください。
⑨	該当する工事種別に○又は□で囲って下さい。 新 設：新築工事又は従前つけられていない設備を新たに設置する工事 増 設：既に設置されている設備で、その設備の構成機器・装置等を一部付け加える工事 移 設：既に設置されている設備で、その設備の構成機器・装置等の設置位置を変更する工事 取替え：既に設置されている設備で、その設備の構成機器・装置等を同等のものと交換する工事 改 造：既に設置されている設備で、その設備の構成機器・装置等の機能・性能を変更し、交換する工事 その他：上記以外工事（撤去・再取付等）
⑩	工事の着工予定日（①の10日以降）と完成予定日を記入してください。
注意事項	※検査の日程調整は、消防用設備等設置届出書を提出後の調整となります。 ※届出書類、内容等に不備がある場合、副本の発送ができないことがありますので、ご提出前に予め書類のご確認をお願いします。